

会議名	第3回港区放課GO→クラブしろかね 運営事業候補者選考委員会
開催日時	平成28年11月14日(月曜日)午後2時30分から午後3時15分まで
開催場所	港区役所911会議室
委員	聖徳大学 児童学部 児童学科 教授 阿部 真美子(委員長) 高輪地区総合支所長 横山 大地郎(副委員長) 上智福祉専門学校 専任教員 岩崎 雅美(委員) 秋草学園短期大学 専任講師 秋山 展子(委員) 子ども家庭支援部子ども家庭課長 長谷川 浩義(委員) 白金小学校長 加納 一好(委員)
事務局	高輪地区総合支所管理課
会議次第	1 開会 2 議題審議 議題1 第一次審査 プレゼンテーション及び質疑 議題2 運営事業候補者の決定について 3 閉会
配付資料	[席上配付] ・次第 ・資料1 第3回 港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会 タイムスケジュール ・資料2 第二次審査表(プレゼンテーション・質疑) ・資料3 第一次審査(書類審査)得点集計表 ・資料4 第2回港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会 会議録 ※<放課GO→クラブしろかね>運営提案書 責任者候補者の変更について(依頼)
会議の内容	
A委員	【1 開会】 (委員長より開会の挨拶)～詳細省略～ 第3回の議題の前に、運営事業候補者から責任者候補者の変更の依頼がありました。
事務局	依頼書にありますように、当初の責任者候補者より学童クラブの経験が長い候補者に変え、事業の継続性、安定性を確保したいとの申し出であります。
A委員	変更依頼者の方が、学童クラブの経験が長いようですが、各委員の方々は、いかがでしょうか。

事務局	<p>経験が豊かな責任者候補者に変更したいということで、事業運営に際しても良いことと判断しています。</p>
A委員	<p>学童クラブ事業の経験が長い責任者候補者が、運営する方が事業実施にあたっては良いと思います。各委員の方々から特にご意見がなければ、事業者からの申し出の責任者候補者を承認し、本日のプレゼンテーションを実施したいと思います。いかがでしょうか。</p>
各委員	<p>(異議なし)</p>
A委員	<p>各委員に了承をいただきましたので、事業者からの申し出の責任者候補者を承認し、本日のプレゼンテーションを実施します。</p>
事務局	<p>(資料の確認と会議の流れを説明) ～詳細省略～</p> <p>【2 議題審議】</p> <p>(1) 第二次審査 プレゼンテーション及び質疑</p> <p>(事業者によるプレゼンテーション) ～詳細省略～</p>
A委員	<p>ありがとうございました。それでは時間となりましたので、委員のみなさんからご質問をいただきたいと思います。</p>
B委員	<p>施設長候補者にお伺いします。この1番のところで全国43カ所施設運営、港区でも3カ所運営されて、ヒヤリ・ハットの事例等、また、保護者の方の意見、全国から集約して事業に活かされているということですが、具体的に右側の②の危機管理についてのところなんです、ここではフローチャートが示されているんですが、例えば、子供同士が少しトラブルでけがをさせたとか、そういった場合は組織としての対応と保護者の方への連絡調整、そういった点を特に注意されてやられているのか、補足でご説明いただけますか。</p>
事業者	<p>まず、一番大切にしていることは、迅速に報告を行うこと。そして、あった事実を正直に伝えることを心がけております。実際にけがに対応した職員とは別にすぐに職員内で連携をすることにより、区への報告はもちろんですが、本部にも報告を行い、本部内でエリアマネジャーが中心となり安全推進室やスーパーバイザーと連携をしてより適切な対応をとれるようにしております。</p> <p>また、必要に応じて児童を直接病院に連れていったり、病院内で保護者の方と交流したり、その場その場に合った対応をとるようにしております。</p> <p>そして、そのような対応に動きがあった場合には随時エリアマネジャー、施</p>

	<p>設と連携をとって対応しております。</p>
B 委員	<p>例えばなんですが、その子供さんが故意じゃなくてもどうしても加害者、被害者になってしまって、保護者の方が少し熱くなってしまう状況とかあると思うんですが、そういった場合はどういった対応をされていらっしゃるのでしょうか。</p>
事業者	<p>まず、双方の保護者の方にお電話で報告をしております。万が一その日にお電話が繋がらない場合には留守電に残し、お手紙をつけるようにしております。その上でどうしても直接会って事情を聞きたいという要望がありました場合には、すぐに時間をとって保護者の方との個人面談を設定しております。</p>
C 委員	<p>責任者の候補者の方、学童クラブを約7年やっていらっしゃるということですけど、これはどちらのところでやられていたということですか。</p>
事業者	<p>地域としては一番長いのが川崎、また、その前は浦安、町田で現場に立っておりました。</p>
C 委員	<p>今回候補者の方を変えられたということで、経験のよりある方ということですけど、これは以前の候補者の方は放課GO→クラブというと、港区でやっていたのかなという気はするんですけど、地域をわかっていらっしゃる方から、経験といいますか、それを重視されたということかと思いますが、やはり川崎だとか、町田だとかと都心の港区というのは、共通点といいますか、そういうのがあるという認識で変えられたということよろしいですか。</p>
事業者	<p>責任者候補者は、港区内での経験はまだ今月で10カ月ではございますけれども、経験がございまして、提案書に書かせていた者よりも学童クラブの経験が長いものですから、その保護者や地域の方の連携というところで、都市部でやっていたということもございまして、この10カ月の成果を見まして依頼しました責任者候補者の方が適任かと考えまして、交代させていただきました。</p>
C 委員	<p>地域との連携というのにかなり力を入れていらっしゃるということですけど、具体的にはどんなところと、先ほど地域の料理教室だとかいろいろありましたけど、どういうつながりを基にやられるのか、それから、また、どういう方々、どういう部分で地域との交流を深める、そして、また、地域との交流を深める意義はどう考えているか、それ辺をお聞きしたいのですが。</p>

<p>事業者</p>	<p>今運営している施設では、町内会の行事であったり、児童館の行事に参加することでまず窓口、関係性をつくっております。そこで活動することで児童の地域における活動の場が広がるということ、私たちがお祭りに参加をしたりするということによって児童も今まで参加をしなかったお祭りにも出席を試みたりというところで児童の活動の場がより広がっていくというところに1つはつながっていると思います。</p> <p>もう1つは、地域でみんなで同じ児童を見守っていくというところでより児童の安全安心というところを見守る目が増えているのではないかと考えて活動しております。</p>
<p>事業者</p>	<p>補足させていただいてもよろしいでしょうか。地域に関しましては、私ども検証したばかりでして、地域の場所、人、それから、郷土、食、自然等、全て白金小学校の周りを学び、連携できるように努力しております。</p>
<p>C委員</p>	<p>家庭との連携で親子野球教室、将棋とか出ていますが、これは保護者の方と一緒に、保護者の方みんなご参加をして実施するというプログラムなんですか。将棋だとかも保護者の方が参加しているのでしょうか。</p>
<p>事業者</p>	<p>はい。今年度ご参加いただいているのは、先ほどプレゼンの中でお話しさせていただきました野球大会とドッジボール大会の2種目になります。</p> <p>将棋に関しては児童が学んでいるものになります。保護者の方から日本文化に親しむ機会をとということがきっかけで講師の方をお招きするようになったという経緯がございます。</p>
<p>D委員</p>	<p>入学前の幼稚園・保育園との情報共有について資料でいただいていたのですが、お互い忙しい中でどのように情報共有を行っているのか、具体的な回数ですとか、どういうふうに行うかという状況を、あと、主にどのような情報を共有していくのか、それをどのように生かしていくのかということをお話しいただければと思います。</p>
<p>事業者</p>	<p>入学前に入会の面接を保護者の方と行わせていただいております。また、その後入会が決定したご家庭に関しましては説明会を行っております。その説明会の場にも事前の案内として、もしよろしければ児童の方もぜひご一緒にということで案内をさせていただき、子供たち同士のかかわりを見させていただく中で何か気になる面がないか、集団生活を行う上でこちらで注目すべき点がないかということを見させていただいております。その上で事前に頂戴している資料の中に卒園保育園・幼稚園のお名前を頂戴しているので、保護者の方にまずお子様のこと、気になることがあれば、率直にお伺いをした上で必要に応じ</p>

	<p>て保育園・幼稚園とも情報の共有をさせていただくということで、お電話などでお伺いをしたりすることがございます。お電話に関しては、もちろん先方の園のご都合もありますので、事前にこういうことをお伺いしたいと思いますということで、こちらの名前を伝えさせていただきまして、向こうから改めてお電話を頂戴したいという形で都合を合わせております。</p>
E 委員	<p>遠足はいつ、どんなところへ、あるいは年間何回ぐらい行っているのですか。</p>
事業者	<p>遠足に関しましては年に2回、夏休み中に一度、そして、2回目が年度の終わりの春休みに入った時期に行っております。具体的な行き場所としては、児童が見学をするだけではなくて、実際にさわって体験ができる場所を重視して選んでおります。今年度夏休みに行った行き先としては、こちらにも載せさせていただきました九段下にある科学技術館というところに行きました。一日児童たちとテーマを決めてスタンプラリーをするということで全部のフロアをくまなく楽しく回ることができました。</p>
E 委員	<p>何人ぐらい参加したんでしょうか。</p>
事業者	<p>今回参加児童としては20名になります。</p>
E 委員	<p>指導員のことを聞きたいのですが、指導員が幾つか、まずは平日だと大体しろかねの規模だと何人ぐらい配置されるのかということと、その指導員の立場、職として臨時的なものなのか、それとも正規なのかということ、それから、そういう方を配置する上で、採用する上で、何かしらの資格を課しているのかどうかということをお願いします。</p>
事業者	<p>しろかねでは、平日通常の開室日には7名の職員の配置を考えております。また、プログラムの内容によっては8名、9名、それ以上の人数も配置していると考えております。</p> <p>そして、職員7名の内訳ですが、うち3名を資格を有している常勤職員が占めます。そして、4名に関しては非常勤職員、児童の下校に合わせて午後から出勤をしてくる職員の配置を予定しております。</p>
E 委員	<p>資格としてはどういう資格を課しているのでしょうか、その3名の常勤の方の資格と今言われていたのですけど。</p>
事業者	<p>教員免許状や保育士の資格など、港区の条例にありますとおりの資格を必ず満たす者を配置しております。</p>

E 委員	<p>非常勤の方4名ということですが、児童への対応、人権上の配慮とか、あるいははじめの発見とか、そういうあたり、なかなか非常勤の人たちへの育成という部分もあると思いますが、そのあたりはどういう対応をされているのでしょうか。</p>
事業者	<p>私ども入社前に研修を行っております。まず、採用面接から、私どもは人成り立っておりますので、子供の支援に適した人材、また、仕様書の読み合わせ、放課GO→にあった人材等をこちらで見させていただき、また、現場でも研修をしながら、私どもの本部からも研修担当がサポートを行っております。</p>
F 委員	<p>施設長候補者の方にお尋ねしますが、放課GO→クラブを適切に運営していくために当然スタッフをうまく束ねていかななくてはならないが、現場のリーダーとして一番大切だとお考えのことは何でしょうか。</p>
事業者	<p>情報の共有、また、そのスピード感だというふうに考えております。どうしても活動の場所が1カ所にとどまらず、複数の場所に分かれて活動することが常になっております。基本とする保育を行う部屋、そして、場面によっておやつを提供する部屋、そして、校庭等の外遊びに出ている場合など、どうしても全ての場所に自分の目が行き届いているわけではないということで、どの活動場所にも複数の職員を配置し、複数のうちの1名は常勤者が配置するようしております。そして、常にトランシーバーを持ち歩き、どんな小さなことでも事が起きた際には必ず私まで報告をするよう徹底しております。</p>
F 委員	<p>情報共有して、スピード感を持って対応するためにリーダーとして何をやらなくてはいけないとお考えですか。</p>
事業者	<p>事前にいろいろな場面を想定した事例研修等を職員内でミーティング等行ったり、また、どんな事態が起きたときでも、すぐに報告をもらえるような信頼関係、常々の会話など含めて人対人としての信頼関係を築いていくということを職員内でも1つのチームとなれるように努めております。</p>
E 委員	<p>今特別な支援が必要な児童が増えてきていますけれども、そういう子には具体的にどういう対応をとってくれますか。</p>
事業者	<p>入会の面接の際に保護者の方とまずいただいた資料をもとにしっかりと話し合いを行います。その上で港区の書式以外にも弊社で用意をしている書式にのっとって保護者の方からいろいろな情報をまず共有いただきます。そして、クラスの担任の先生ともいろいろなお話をさせていただく中で一人一人の児童</p>

	<p>に合った対応ができるように心がけております。</p>
E 委員	<p>例えば、そういう特別な支援が必要な子がいて、いろいろな子がいるんですけど、ほかの保護者から「あの子がいると困るんだけども」という話があったときにはどのような対応をされますか。</p>
事業者	<p>まず、具体的にそのような言葉を頂戴した場合には、先方の保護者の方と個人面談を設定し、例えば、お子様が具体的に何か嫌なことをされたとか、今お話があったとおりに、あのがいるから、怖くて少し行きづらいなどということを書いていたという事実の確認をします。その上でこちらとして今こういうふうにサポートをしていますということを伝えさせていただいた上で、また、その子のいい場面もあわせてお話をさせていただきたいと思います。いろいろな場面を知っていただくことで保護者にも理解を促して、また、こちらの施設に対しての理解も頂戴する中で一緒に保育を見守っていただけるということをお願いしてまいりたいと思っております。</p>
A 委員	<p>今、特別支援の問題が出ましたけれども、ここに今日プレゼンでいただきました資料の中に本部や地域と連携し、包括的に支援を行いますという、この包括的というのとは何が包括的でしょう。具体的にお示してください。</p>
事業者	<p>個人名を挙げることはできませんが、今運営をしている施設で少し力を入れた支援が必要なお子様をお預かりしております。ご家庭との連携、さまざまな連絡を取り合うことはもちろんですが、そのご家庭にももちろん許可をいただいた上で港区教育センターに、このような場合、職員がどう対応するのがよろしいのか、そのようなことを相談させていただいております。</p> <p>また、当団体では複数の施設を運営しているという強みから、いろいろな児童の預かりを今までできております。その中で本部のスーパーバイザーにさまざまなご指導を頂戴する、そういうことも含めて、ひとりで、施設だけでその児童に対して対応するというのではなくて、いろいろな職員がいろいろな立場からかかわっていくということで包括的な支援をさせていただいております。</p>
A 委員	<p>その一番基本になるのは、指導員の方たちの共有だと思います。そういうことは、どういうふうにしていらっしゃるのですか。</p>
事業者	<p>特別な支援を必要とする児童につきましては、施設の日誌とは別に個別の記録をつけております。毎日職員が出勤時にはその資料に目を通し、昨日どういうことがあったのか、そこまで把握をした上で当日子どもを「お帰り」と言っ</p>

	<p>て迎えるようにしております。</p> <p>また、その日にあったことについては全てその日のうちにミーティングで職員間で共有をし、その日いない職員のためには先ほどお話しした記録に記載するというを日々繰り返しております。</p>
A委員	<p>記録で情報共有するという方法ですね。前に提出いただいた書類の中に子どもに対するおやつあげ方というのがありました。おやつをあげる子とあげない子といるんですね。</p>
事業者	<p>施設の中で全児童として登録をいただいている児童に関してはおやつ提供対象ではないので、学童クラブ登録の児童にのみ提供しております。</p>
A委員	<p>提供に気を使われるという記述がありましたけど、具体的に言うとどんな感じですか。小さなこの時期の育ち盛りの子どもにとっておやつのあるなしは、理屈はわかっても非常につらいかなという気がするものですから。</p>
事業者	<p>基本、提供する時間になりましたら、まず、今運営をしている施設では保育室とは別に家庭科室をお借りしておやつ提供をしております。児童への声かけとして、「学童クラブのお友達は家庭科室に一度移動するよ」という形で声かけをしております。そして、移動した先で今日のおやつメニューを伝えています。本来であれば受付などでおやつメニュー表などを掲示したいのですが、そのようにしてしまうと、今ご指摘があったとおり、ほかの児童から「いいな」という言葉が出てしまうので、家庭科室に移動した後伝えるようにしております。</p>
A委員	<p>施設長候補の方は教員免許状をお持ちで、学校の先生の経験はおありなのですか。</p>
事業者	<p>講師という形で、相模原市で1年生・2年生に携わっております。</p>
A委員	<p>指導員として、それから、責任者として子どもたちを迎えるわけですが、どんなことを大事に子どもたちと向き合っていこうと思っていच्छいますか。</p>
事業者	<p>先入観なく児童と向き合っていきたいと考えております。児童の行動には、行動だけ見てしまえば、お友達をたたいてしまった、その行動はよくない、それはもちろんですが、なぜたたいてしまったのかという気持ちの部分はいっかり受けとめていきたいと思っております。児童の行動と感情を分けて理解することで、</p>

	<p>いけないものはいけないと伝えるのですが、一方でそこに至った児童の気持ちはしっかり受けとめてそこから信頼関係を築いていく、そのことに注意をしてみたいと思っております。</p>
A委員	<p>それでは、お時間になりましたので、b事業者によるプレゼンテーション質疑を終了いたします。</p> <p>(b事業者 退室)</p>
A委員	<p>それでは、資料2でございますね。b事業者に対する採点をお願いいたします。</p> <p>(採点集計 ・ 休憩)</p> <p>(2) 運営事業候補者の決定について</p>
A委員	<p>採点集計の結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>まず、第一次の方、これは既に前回決まった1350点満点で1058点でした。今回二次審査ですが、720点満点で508点、パーセントでいいますと、70.5%の得点率でございます。総合計ですが、2070点満点で1566点と75%になります。</p>
A委員	<p>それでは、この点数を受けまして、各委員の皆様から講評をお願いし、内容を審議します。</p> <p>なお、運営事業候補者の選考理由を明確にするため、評価についてはできるだけ具体的をお願いをします。</p>
C委員	<p>私はプレゼンテーションやっぺらっぺらの方のいわゆる熱意とか、そういった類いのものがあまり感じられなかったのかなというのが正直なところではあるのですが、先生ご指摘のように、ふだんはもっと明るくやっぺらっぺらということのようですが、ただ、内容はそれぞれまとまった内容で説明をされていたと思いますし、地域目線、地域で子供たちを見守り育てるだとか、やっぱり子どもたちが地域にどんどん出ていくような、そういった環境もつくっていかうという視点も明確だったと思います。また、関係機関との連携ということもまとめられていたので、そういう意味では大きなマイナスはなかったと思います。</p> <p>そんなところからすると、抱負ですとか、事業の地域性を十分に理解し、把握しているとか、この辺は16ということで点をつけたのですが、そのほかのところはちょっと説明とあれも一般的だったかな、それから、総合評価も、質問への回答はまとまっているのですが、もうちょっと具体的な経験と</p>

	<p>か、事例、子どもたちの様子も含めて、そんなところで話が聞けたほうがよりよかったかなと思います。</p> <p>そんなところで点数をつけました。この業者の方できちんとやっていただけるだろうなという思いはございます。</p>
E 委員	<p>私は、事業運営という部分については、スーパーバイザーの方もあのようになっていますし、かなり組織的な対応をしていただけるのではないかとこのころで安心感を持ちました。具体的などころでは、健全育成、居場所づくりというところ、かなり力を込めて説明していただいていたので、いいかなと思います。</p> <p>ただ、情報共有とか、特別支援の部分については一般的な話で終わってしまったのかなというところで、普通ではないかなというところで評価させていただいています。</p> <p>ただ、説明した方が、かたかったんですけども、こちらの質問に対してかなり正対してしっかりと答えられていたということで、そういう意味では子どもに接する上での専門性はあるのかなというところで総合評価は少し高くさせていただいております。私としてはこの業者でよろしいのかなと考えております。</p>
D 委員	<p>事業の今までの経験というのが少しマニュアル化されているような、そんな印象も受けたのですけれども、特に地域特性について、もう少し地域特性を捉えてほしいというので、その部分だけ不足を感じました。</p> <p>プレゼンテーション自体は部分的で淡白な印象を受けたのですけれども、事前提出の書類には具体的で細やかな提案をされていたことですか、質疑応答の部分では特に責任者の方がやや淡々としてはいたのですけれども、冷静にさまざまな質問に対して対応をしている様子が今後さまざまなトラブルについても冷静に対処してくれるという、そのような期待を感じられました。</p> <p>ということで、問題はないかと思います。</p>
B 委員	<p>この配布資料でいいますと、大きな1番の抱負のところ、児童の安全管理、健康管理、情緒の安定に力を注ぎますと、ちょっと管理的な視点が強くて、子どもが伸び伸び生活するという側面が出なかったところが、ここの抱負のところ、少し引かせていただいています。</p> <p>また、次の事業内容の提案のところに関して、地域とのつながりでいきいきプラザの高齢者の方や児童館とのつながりはお示しいただいたのですが、白金小学校さんだったり、地域とのつながりをこれからどんどん推進していただきたいなという点でここも低めにさせていただきました。</p> <p>あと、2の(3)のところ、保護者・学校・関係機関との連携というところで、E委員からもご質問いただいたのですが、責任者として何を一番大切にされるのですかというところで、連絡調整というところを挙げていただいて、具</p>

体的に参加カードや連絡帳をお迎え時、保護者会など、ツールや機会はあるのですが、どれぐらいの頻度や回数で重ねているのかといったところ、また、事業運営に関しても、保護者、家庭からのご意見はあるのですが、子どもさんとの意見のすり合わせというのがあまりお話の中からは少し感じられなかったもので、その点を踏まえてちょっと低目にさせていただいています。

ただ、最後、施設長候補者の方が子どもとのかかわりに関しては、先入観なく行動をきちんと見据えて、その裏にある感情を受けとめて、そこから信頼関係を築いていくのだという、すごく子どもへの真摯な姿勢、そこをお話しいただけたので、そのところはすごく安心してお話を伺うことができました。

F 委員

私も法人としての事業に対する熱意だとかいうものは、あまりインパクトを持って伝わってはこなかったのですが、プレゼンもそうですし、その後の質疑も通してなんですけど、全体的に組織としての体制というのはかなりそのシステムも含めてしっかりしているだろうなという印象を受けましたので、いい、悪いは別として、どこでやってもそつのない学童の運営ができるのではないかなという、そんな気はしました。ちょっとおっかないところというのは特に見当たりませんでしたし、逆にその分飛び抜けてここが魅力的だなというところも、大きなところはなかったのですが、ただ、施設長候補者の方も結構年齢若かったので、最初の印象は大丈夫かなという気はしたのですが、きちんとしっかりと聞かれたことに受け答えもされていたし、子どもとの対応というのも信頼をして任せられるんじゃないかなという、そんな印象を持ちました。全体的に及第点という印象です。

A 委員

皆委員の先生方に同感なのですが、安定していましたよね。よく理解をされていて、把握力があるというのは、私もこれはいいなと思いました。全体を、よく大事なところがしっかり見えているのだろうなという印象ですね。

ただ、ちょっと気になるのは、意欲という言い方をされた委員の先生もいるのですが、この人に会いたくて学校から帰ってくる子がどれぐらいいるのかなというのにはちょっと気になって、やっぱりほっとしたとか、温かいとか、いろいろ言葉は書いてあるのだけど、小さい子どもたちですから、飛びついて会いたいと思うというか、そういう感じだと思うのだけど、なかったですよ。その辺がちょっと物足りなかったのだけど、別面では、既にご指摘いただいたように、冷静なものですから、あるいは公平感を持ちたいというか、よく子どもを理解したいという気持ち、姿勢はしっかりしているので、子どもはこの人に自分は嫌われているとか、そういうふうには思わないのだろうなと思いました。それはそれで1つのありようかなと思ったのです。

そういうわけで私も、安定したという言い方をされましたけど、同意見です。ただ、もうちょっと温かく、温かい感じなんですかね、やっぱり。第二の家

	<p>庭という……。</p> <p>子供はよくわかると思いますね、公平感はね。その辺はすごく私もいいと思いました。</p> <p>ということで、私もこの業者でいいのではないかと思った次第です。</p> <p>以上です。</p>
A委員	<p>それでは、今いろいろなご意見が出ましたけれども、点数の変更等はございませんか。よろしゅうございますか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p>
A委員	<p>それでは、第一次審査、第二次審査合計点数を発表します。</p>
事務局	<p>第一次審査については1058点、第二次審査は508点、総合計1566点ということで確定いたしました。</p>
A委員	<p>よって、放課GO→クラブしろかねの運営事業候補者は事業者bでよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p>
A委員	<p>それでは、当委員会として港区放課GO→クラブしろかねの運営事業者事業候補者は事業者bに決定します。</p> <p>では、事務局から運営事業候補者に決定した事業者bの事業者名をお願いします。</p>
事務局	<p>新宿区高田馬場に本社があります株式会社プロケアでございます。</p>
A委員	<p>それでは、最後に、事務局より今後のスケジュールについて説明をお願いします。</p>
事務局	<p>まず、今後のスケジュールでございます。本日の結果でございますが、11月、なるべく早い時期に事業者の結果を通知させていただきます。その後12月6日に予定してございます港区の業者選定委員会でご審議をいただきました中身を私からご報告申し上げ、正式な契約相手事業者として決定する予定になっております。</p>
A委員	<p>これについてご質問等ございますか。</p>
各委員	<p>(特になし)</p>

A委員	<p data-bbox="438 224 598 257">【3 開会】</p> <p data-bbox="438 280 1428 403">では、特段にないようでございますので、以上をもちまして、港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会を終了いたします。ありがとうございました。</p>
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------